

新たなレーザーエッチング技術によって刃物製造技術向上と付加価値サービスを提供する事業

MY包丁に名入れ、記念品やプレゼントに想いを鮮明で美しいレーザーマーキングを実施

概要

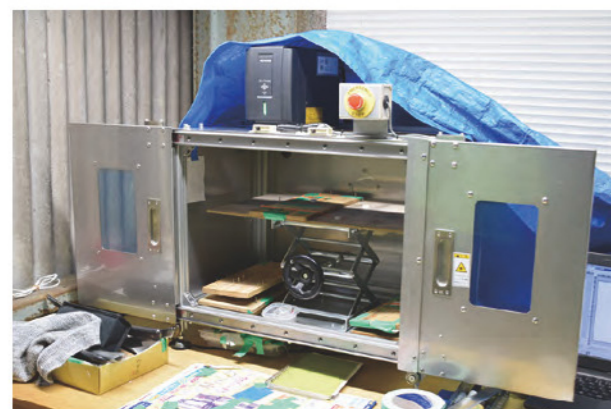
レーザーエッチング加工機の導入で、刃物1本からの名入れ・文字入れサービス等を可能に。CAD形式等のデザインデータを正確に、様々な刃物へマーキングすることにより商品を高付加価値化し、製版・治具セット不要な生産工程の確立により、短納期化を実現した。

本事業への取り組みの経緯

近年、消費者の価値観が多様化し、EC（電子商取引）はますます活性化している。刃物業界でも品物の個性化・高付加価値化が求められるとともに、小ロット多品種化と短納期化への対応は必須の課題となっている。食品加工業者からは専用カスタマイズ刃物への管理ナンバー・使用者名のマーキングの依頼が増えている。食の安全意識の高まりにより、薬品・インクを使わないマーキングの要望も強い。その対応のため、新たなレーザーエッチング加工機を導入することにした。

事業概要

「MY包丁に名入れをして欲しい」「贈り物に私の感謝の気持ちを入れ込んで欲しい」「来週の会合までに文字入れの記念品を揃えたい」等の顧客（個人）の要望に応えるためには、デザインデー



補助金を活用して導入したレーザーエッチング加工機

タをそのまま鮮明に、刃物に転写・加工できる新技術の確立が課題であった。「安全性が担保されたマーキングを依頼したい」「注文した全ての刃物に管理ナンバーを付けて納品して欲しい」「混同を防ぐため、生徒全員の氏名入りの包丁を注文したい」（調理師学校）等の顧客（事業者）の要望に応えるためには、薬品やインク不要のマーキング技術の確立、生産の小ロット多品種化・短納期化が課題であった。

そのため、レーザーエッチング加工機を新しく導入し、CADデータ等を正確に刃部・柄部に表現するための試作の取組を繰り返し、技術力向上を図った。

事業成果

CAD形式に対応できる（DXFデータ）を使った加工技術を習得し、様々なデザインを用いた鮮明でエッジの際立つマーキング加工を、金属製の



デザインは従来より柔軟な対抗が可能



代表取締役 清水 和裕

〔金属製品製造業〕 株式会社清水刃物工業所

〒501-3815 関市東町4丁目2-18

TEL.0575-22-1549 FAX.0575-24-3523

設立/昭和54年4月1日（昭和27年創業） 資本金/1,000万円 従業員数/13人

https://www.toginon.com/ e-mail/k-432@shimizu-hamono.com

企業概要

主に家庭用・業務用包丁などを製造・販売。確かな技術で、プライベートブランド（PB）製品、各刃物会社のOEM製品を手掛けるなど、多岐に渡って刃物製品を取り扱っている。
替刃包丁サービス（商品名：ECO FRIENDLY・刃部と柄部の取り外しが可能で、刃部は付属の専用郵送キットに入れポストに投函すると職人が研ぎなおしてくれる）の提供を行っており、本事業の名入れサービスとともに、お客様との継続的な信頼関係を築くための取組に力を入れている。



レーザーエッチング加工機は操作が簡単で作業時間の短縮化も図れた

刃部・柄部、樹脂や木の柄部に施すことが可能になった。スクリーン印刷や電解・腐食マーキングと異なり、レーザーマーキング加工は薬品・インクが不要であるため、安全性の高い加工を実現した。製版や治具の製作・セッティングも不要であるため、加工時間を大幅に短縮し短納期対応可能な生産体制を確立できた。

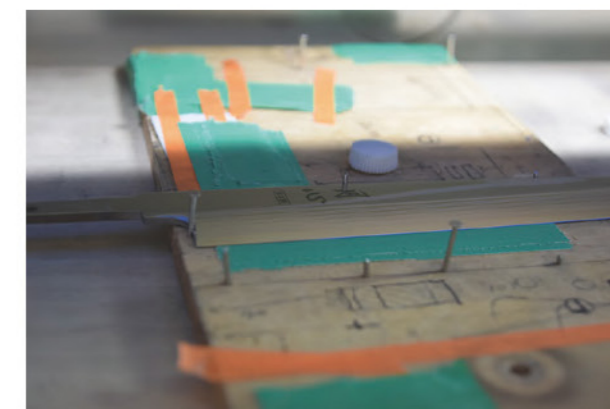
事業の活用状況

自社のショッピングサイトでは、包丁等の各種刃物の販売に加え、「名入れチケット」（500円/回）という新サービスを展開している。購入予定の包丁と「名入れチケット」をカートに入れ、名入れの色調・書体・縦書き横書きの選択等を行い、備考欄に名入れ文を入力する事で、希望するマーキング加工済の包丁を購入することができる。

ピザカッター等の特殊形状刃物への加工や、タイ語等の特殊な文字のデータ化等、これまでにな

い様々な依頼にも親身になって応えている。

単純に刃物の生産量・販売量の増加を図っていくビジネスモデルから、刃物個々の付加価値を高め、名入れサービス等を提供して顧客との良好な関係を継続的に築いていくビジネスモデルに転換を図ってきており、力強い成長を続けている。



レーザーを当てるだけで文字が印字され、薬品なども不必要



実際にレーザーエッチング加工された商品の刃物